北海学園大学　人文学部

Human ヒューマン

2019.6 Vol.13

「知る」ことで
つながる
「世界」

平成30年度「日本文化特別演習」と「英米文化特別演習」の様子

CONTENTS

02 特集
北海道観光・
地域振興講座紹介

04 OB・OG インタビュー
株式会社 AIRDO
阿部　麻似さん
滝谷　健太朗さん

06 ゼミ紹介
日本文化学科　郡司　淳　3年ゼミ（1部）
英米文化学科　ブシャー　ジェレミ　3年ゼミ（1部）

07 研究留学について
日本文化学科　教授　大石　和久

08 2018年度 卒業研究コンテスト

09 2018年度 卒業研究題目一覧（一部）

10 英語外部試験

11 人文学部 TOPICS
人文学部新入生歓迎会／十勝就職活動イベント開催
「てくてく宮の沢マップ」作成／人文学の挑戦

裏表紙 就職・進学情報
留学状況／資格取得状況

特集　人文学部の「北海道観光・地域

人文学部では、昨年度より「北海道観光・地域振興特別講座」を開催しております。本学部には旅行・観光業界への就職を考える学生が多くおりますが、日本文化学科・英米文化学科で深めた「文化」理解を観光という「異文化接触の現場」で活かすためには、理論的な考察だけではなく、最前線で観光に関わっている様々な方々から直接お話をうかがう機会が必要だと考えたからです。今回の特集では、これまでに開催した４回の観光講座を紹介いたします。

第1回北海道観光・地域振興特別講座×国土交通省北海道運輸局観光部

北海道観光の今、アドベンチャートラベルの可能性

2018年5月25日(金)
講師　実重　貴之　氏(北海道運輸局観光部観光企画課課長)

初回となる講座では、行政の立場から、北海道観光の新たな可能性を模索している国土交通省北海道運輸局観光部の観光企画課課長・実重貴之氏に「アドベンチャートラベル」についてご講演いただきました。

「アドベンチャートラベル」とは、北海道ならではの「自然」、「身体的活動」、そして「異文化体験」を組み合わせた新しいタイプの観光のことです。実施にあたって不可欠なガイドや事業者側の態勢を整えるためには、北海道の地理や環境に関する知識、日本文化・アイヌ文化への深い理解、さらには、それを外国人観光客に伝えるための異文化間コミュニケーションの技術など、人文学的な素養が極めて重要になってくる観光分野です。

実重氏は、北海道は海外からの旅行者にとって魅力溢れる土地であるが、そのポテンシャルが十分認知されておらず、そのため観光客が訪れる場所や活動が偏っているとし、新しく観光資源を掘り起こし、受け入れ態勢を整えてアピールする努力が必要であると指摘されました。そして、新しい形態の観光の一つとして「アドベンチャートラベル（AT)」を推進することが大変重要であるとして、自然とその場所でのアクティビティ、異文化体験を組み合わせたATこそ、北海道観光を新たなステージに押し上げるための起爆剤になることについて、お話ししてくださいました。

第2回北海道観光・地域振興特別講座×北海道後志総合振興局

ニセコに国内留学？？―後志・ニセコエリアにおけるグローバル人材育成プラン―

2018年10月12日(金)
講師　荒木　祐亮　氏(北海道後志総合振興局地域創生部地域政策課主査)
**　　秋保沙央里　氏(北海道後志総合振興局地域創生部地域政策課主事)**

第２回の講座では、北海道後志総合振興局から荒木祐亮様（地域政策課主査)、秋保沙央里様(地域政策課主事) のお二人を講師にお招きし、「ShiriBeshi 留学（通称、ニセコ留学)」を中心にお話しいただきました。

後志・ニセコエリアは、世界のベストスキーリゾートの１つに選ばれるなど海外から注目されており、外国人観光客が年々増加しています。また、近年では、ホテルやコンドミニアムなどの建設が相次ぎ、3 年連続で地価上昇率が全国１位になるなど、国内でも話題になることが増えています。

講演ではまず、海外からリゾート地として注目を集め、急速な国際化が進み、経済発展している後志・ニセコエリアの現状と課題についてまとめていただきました。こうした背景から、2年前より後志振興局として、「人材不足」、「サービスレベルの維持」、「リゾートエリアのまちづくり」の課題解決のために、地元リゾート企業とのタイアップ協定を結び、ShiriBeshi 留学制度をスタートさせました。ShiriBeshi 留学は、日本の若者を対象としたグローバル人材育成のための１ヶ月間のインターンシップ・プログラムです。参加者は合同の事前・事後研修のほか、派遣されるホテル、飲食店などの各企業において英語を用いた就業体験、同じ場所で働く海外からの労働者や地域住民との交流を通して自己成長の機会を得ることができます。講座当日は、このような観光に関わる地域の現状と留学制度の説明に加え、過去のプログラムに参加した本学学生からの体験談も紹介されました。

振興特別講座」を紹介します！

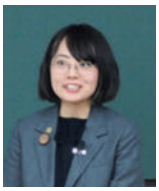
本講座は北海道観光の現状と課題・可能性について講師、学生、来場者の皆さまと一緒に考えていくイベントです。今年度は株式会社AIRDO、鶴雅ホールディングス株式会社、しりうち観光推進機構の講師の方々による講座を予定しています。学部のウェブサイトやFacebookをご確認の上、どうぞお気軽にご参加ください。

第3回北海道観光・地域振興特別講座×ソーゴー印刷株式会社「スロウ」編集部

出版と編集で地域の魅力と価値を高める！

2018年11月13日（火）
講師　高原　　淳　氏（ソーゴー印刷株式会社代表取締役社長）
**　　片山　静香　氏（『northern style　スロウ』副編集長）**

第３回の講座では、ソーゴー印刷株式会社取締役社長の高原淳氏と、『northern style　スロウ』副編集長の片山静香氏を講師にお招きしました。講演は、雑誌「スロウ」が誕生した経緯から、地方が観光に力を入れるべき理由、紙媒体・インターネット・イベントを組み合わせて効果的な情報発信をする方法、さらには情報発信を通した地域エンゲージメントの育成などについての内容でした。



高原氏は、私たちが触れる北海道の情報は、出版社の東京一極集中に顕著なように、東京からの目線で価値判断されたものになりがちであると指摘されました。しかし、地域

振興のためには、地域経済循環を意識し、地域にもともと存在するはずの魅力と価値を、その地域に暮らす人々からの目線で再発見し発信していく必要があること、またその戦略についてお話しいただきました。

片山氏からは雑誌『スロウ』の副編集長として、取材方針や経験、地域のブランド力を高める商品開発例、生産者と読者を直接繋ぐイベントの開催例など、いかに地域の魅力を掘り起こし、高めるかの具体例についてご説明をいただきました。

第4回北海道観光・地域振興特別講座×国土交通省北海道運輸局観光部

北海道に学ぶ、北海道で働く―地域の自然や文化を活かしたアドベンチャートラベルの可能性―

2018年12月18日（火）
パネリスト　本間　友紀　氏（北海道宝島旅行社取締役）
**　　鶴舎　　亮　氏（株式会社JTB北海道事業部観光開発プロデューサー）**
**　　佐藤　彰也　氏（北海道運輸局観光企画課係長）**
**　　大森　一輝　氏（北海学園大学人文学部英米文化学科教授）**
コーディネーター　田中　希久代　氏（キャリアバンク株式会社人材開発事業）

本講座の第４回は、北海道宝島旅行社取締役本間友紀氏、株式会社JTB北海道事業部観光開発プロデューサー鶴舎亮氏、北海学園大学人文学部教授大森一輝氏をパネリスト、キャリアバンク株式会社の田中希久代氏をコーディネーターとし、北海道の自然・文化を活かしたアドベンチャートラベルの可能性について、パネルディスカッションを開催しました。

スピーカーの方々がそれぞれの職業における立場と役割や人生経験をもとに北海道と観光について語られ、議論が行われました。北海道でのアドベンチャートラベルの現状と将来に関しては、人文学部での学びと観光関連分野でのキャリア形成、そして地域振興が結びつけられ、今後の発展への大きな可能性について語っていただきました。

OB・OGインタビュー

O B ・ O G　i n t e r v i e w

就職活動であこがれの業界、企業に就職できるのは一握りだ。だが、あこがれ続けた思いの強さ、熱意は、採用する側にも届く。学生時代、語学の習得に注力した人文学部 OB・OG のお二人が、北海道の翼 AIRDO を舞台に輝きを放っている。

今回のインタビュー企画では、お二人に現役ゼミ学生からのさまざまな質問に答えていただきました。また、滝谷さんの元指導教員であり、人文学部長の大森一輝先生もインタビューに参加されました。

株式会社 AIRDO
総務部　人事グループ
阿部　麻似さん
2017 年 3 月　人文学部日本文化学科卒業
日本語教員養成課程修了
北海道観光マスター

株式会社 AIRDO
営業本部　営業部　東京販売推進グループ
滝谷　健太朗さん
2018 年 3 月　人文学部英米文化学科卒業

あこがれの航空業界、北海道の翼を支える！

採用で、営業で、グランドスタッフで、総合職として、AIRDO の明日を担う。

航空業界を志望されたのはどうしてですか？

阿部　家の近くに丘珠空港があり、旅行にもよく行っていたので、空港を身近に感じ、いつしか航空業界にあこがれを持つようになりました。就活では、いろんな業界の説明会やインターンシップにも行きましたが、航空業界以外で自分が働く姿を想像できなくて、やっぱり航空業界がいいな、と。総合職は、グランドスタッフなど現場の経験もできるし、総務や営業、企画といった現場をサポートする業務など、幅広い視点から航空業界に関われると分かり希望しました。AIRDO が第 1 志望だったので、最終面接ではすごく緊張しましたが、雰囲気がとてもよく風通しのいい会社だなと感じていたので、入社できて本当によかったです。

滝谷　5 歳のときに家族で東京旅行に行き、帰りに体調を崩して空港の診療所で診てもらいました。そのときに、ほかの航空会社でしたが、診療所から搭乗口まで付きっきりで案内していただいて、子どもながらにすごいなとあこがれを抱きました。いざ就職活動をスタートしたときに、AIRDO で総合職の募集をしていることを知り、すぐに志望しました。また、就活では道外への移動も多かったので、AIRDO の就活支援割引運賃は、とても助かりました。

阿部　就活支援割引運賃は当社だけのサービスだと思いますが、私も利用しました（笑）。本当にたくさんの学生さんにご利用いただいています。

現在の仕事内容について教えてください。

阿部　入社した 4 月の 1 ヵ月間は新千歳空港での旅客研修で、グランドスタッフとしてゲート業務やカウンター業務などを学びました。17 年 5 月からは総務部の人事グループに配属となり、採用業務を担当しています。今まさに来年 2020 年 4 月入社の学生の選考を行っているところです。説明会やエントリーシートでの選考、面接試験の事務局対応、内定式の運営、入社前研修、入社式まで、就職活動の最初から入社までをフォローしています。また、今年はインターンシップ受け入れを当社として初めて実施します。学生の皆さんがどれだけ熱意を持っているか、入社して何がしたいのかをしっかりと見極めて、本当に AIRDO に入りたいと思っている方に入社してもらえるように努めています。

滝谷　入社から今年 3 月までの約 1 年間、羽田空港のグランドスタッフとして、チェックインや検査場を通過しているお客様へのお声がけ、搭乗口での改札などを行いました。本当にいろいろなお客様がいらっしゃるので、アテンドの仕方、ご要望に応じた説明の仕方など、接客の仕方はまったく違ってきます。グランドスタッフの業務はとても幅広く、正解がないことも多いので、座学で学んだことやマニュアルにプラスして経験が頼りになる仕事でした。飛行機の重量バランスを考えてチェックインに当たらなければならなく、他にも考えることがとても多かったです。この 4 月からは営業部の配属となり、主に法人専用インターネット予約サービス AIRDO Biz のセールスを行っています。今は先輩に同行し営業の勉強をしている段階なので、会社や機材、他社との差についての質問に自分の言葉で説明できるようになることを目指しています。

実際に入社して仕事へのイメージは変わりましたか？
また、どんなことにやりがいを感じていますか？

阿部　総務部では、各部署と連携を取り合いながらの調整業務が多いと感じています。また、1 年目から採用を担当していますので滝谷は私にとって最初の後輩ですが、採用から関わった後輩たちが活躍する姿を見ると、採用して良かったなとやりがいを感じます。仕事を任せてもらえることが多いので、毎日が楽しく、とても充実しています。また、困ったときや辛いときには、上司や先輩が必ずフォローしてくれるので、仕事をする上で不安を感じたことはありません。

滝谷　グランドスタッフがベストを尽くし、その結果として運航便が定刻で出発したときは達成感を感じます。全便定刻出発した日は最高の喜びを仲間と分かち合いました。また、自分のミス 1 つで出発が遅れることや、もしかすると事故につながることもあり得る責任重大な仕事です。誰かがミスしても、周りのメンバーでケアし合っていくため団結力も強くなります。営業に関しては、1 社でも 1 便でも多く利用していただきたいので、お客様を増やしていきたい。また、営業部としてブース展開するイベントの企画・運営にも今後はトライしたいですね。

人文学部は、幅広い分野を学ぶことができる学部。学生のときにしかできないことにチャレンジを！

人文学部を選んだ理由を教えてください。

阿部　日本史に興味を持っていて、さまざまな年代を深く学べると思って選びました。入学してみると、語学の授業も豊富でいろいろと学べるので、英語と中国語を履修しました。中国語は初めてでしたが、先生も楽しく分かりやすく教えてくださって、とても好きになりました。

滝谷　中学生の頃から英語に興味を持ち始めて、英語の勉強がまったく苦にならなかった。それで、英語をもっと深めることができたらと思いました。会話表現を学ぶ科目や、TOEIC 対策でリスニング、リーディングなど 4 技能を高める講義は、ネイティブ・スピーカーの講師が教えてくれるので抜群の環境でした。コミュニケーションスキルズという授業で使ったロールプレイの表現は、今も非常に役に立っています。

ゼミではどんな勉強をしましたか？

滝谷　アメリカ史が専門の大森先生のゼミでした。先生の講義やゼミの中で、文化の多様性に触れることが多く、外国籍の方とも自然に会話ができるようになりました。ゼミや留学を通して学べたいちばんの財産です。

阿部　中川先生のゼミで、ことば、日本語や外国語に触れる機会の多いゼミでした。韓国語を勉強している友人、中国人、韓国人の留学生、丁寧語や敬語を勉強しているゼミ生もいました。卒業論文では、中国語で表す色と日本語で表す色が持つ意味の違いにフォーカスしました。

留学先はどのように選びましたか？

滝谷　カナダ・バンクーバーの語学学校に行きました。バンクーバーを選んだのは、北海道と気候が似ていて暮らしやすく、英語学習にストイックに取り組めると思ったからです。生活するために英語は必需なので、英語漬けの環境は語学学習には最適です。最初は単語レベルの片言英語でしたが、ある程度文脈で英語を聞き取れるようになり、日常会話レベルで話せるようになりました。一方で、日本は接客、サービスがすごく丁寧で、ホスピタリティの面も含めて日本の生活水準の高さ、素晴らしさを再認識しました。留学にトライしてみる価値は十分にありますね。

講義に限らず、もっと勉強しておけばよかったと思うことは？

阿部　英語や中国語など、特に自分が学びたいと思ったことについては、しっかり取り組めたので満足しています。社会人になってから何度か海外旅行に行って、中国語を現地で試して通じたことで、もっと勉強したいなと思うようになりました。それから、ほかの授業にももっと積極的に取り組んで勉強しておけばよかったなとは思います。

滝谷　語学に関しては継続して勉強中ですが、話したり、書いたりというアウトプットはある程度できるようになったので、一応は目標を達成できたかなと思います。ただ、在学中は単位を取ることに必死になっていた部分があったので、各講義のガイダンスをしっかり聞いて、吟味した上で勉強していたら、もう少し学習面において豊かだったでしょうね。

サークルや学外で、どのような活動をしていましたか？

滝谷　大学 3 年から先輩が立ち上げた NPO 法人 Young Sector に所属し、地域創生の社会貢献イベントなどを企画・実行しました。自分が立ち上げた安平町の菜の花を PR するイベントは、まずまずの成功を収めました。

阿部　友人が所属する国際交流サークル G.I.F.T. にときどき参加させてもらい、韓国や中国などの留学生と交流しました。また、内定を得た北海学園大学 4 年生で構成する民間就職支援団体ミナトコムジュニアに参加し、3 年の就活生をサポートする相談会やエントリーシートの添削を行いました。滝谷からは、ミナトコムジュニアのツイッターで相談を受け、AIRDO の面接試験で初めて会って、聞いたことある名前だな、と（笑）。

航空業界への就活で取得しておいた方がいい資格はありますか？

阿部　英語に関しては、今年度客室乗務員は TOEIC550 点、英検 2 級程度の英語力を応募資格としています。グランドスタッフや総合職は応募の条件として設けてはいませんが、一定程度英語の能力があると、入社後非常に活躍できるのではないかと思います。英語やほかの外国語に関わる資格の有無にかかわらず、自分が勉強したいと思ったことや、学生のうちにしかできないようなことに全力で取り組んでいただきたいなと思います。

人文学部での学びを、どのように活かすことができていますか？

阿部　日本文化学科では語学のほかに日本語、中でも正しい敬語、丁寧語の使い方を勉強してきて、まさに今、活きているなと実感しています。日本語教員の資格も取得し、外国人が学ぶ初級日本語教室でボランティアをして、簡潔に分かりやすく伝えることがいかに大切かも学びました。

滝谷　グランドスタッフをしていたときも、英語での会話がスムーズにできていたので、英語の勉強が接客を通して非常に役に立っているなと実感しています。

人文学部を目指す高校生や人文学部の現役学生にメッセージを。

阿部　私は日本文化、特に日本史に興味を持って入学しましたが、日本文化学科では、他にも日本語や外国語、文学などをはじめとし、学科の垣根を超えた本当に幅広い分野を学ぶことができます。大学で学び、得た知識は、社会人になってからも絶対に役立つもの。大学には学ぶための素晴らしい環境が整っているので、最大限に活用してほしいですね。就活では資格や経験も大事ですが、たとえあこがれの会社であっても熱意を素直に伝えていけば、採用側にも必ず伝わります。自分の思いを大切にして、突き進んでください。

滝谷　どれだけ AI が進もうと対人関係はなくならないので、会話表現などもそうですが、文化、言語、話の引き出しみたいな部分が増やせる学部だと思います。英米文化学科でも日本文化学科の授業を受講できるので、どちらかに偏ることなく広く学ぶことができます。学生のときにしかできないことがたくさんあるので、せっかく持った意欲やあこがれ、期待といったものを今一度見直してみてほしい。就活や試験に一喜一憂しないで思う存分学び、頑張って自分の興味を追求していってください。

大森一輝先生より

2人とも立派な社会人になっていて、特に、滝谷さんが、仕事（お客さまへの対応）には正解がない、と言っていたのを、うれしく思いながら聞いていました。本人は意識していないようですが、問題も答えも自分で考えるという態度は、人文学部で（とりわけ卒論作成のときに）鍛えられたものでしょう。大学では、英語の運用能力のようにすぐに役立つ技能だけでなく、物事に取り組む姿勢のような形のないものも身につけたはずです。未知のことを恐れるのではなく予断を持たずに受けとめて、新しい出会いを、自分だけでなく自分のまわりを変えるための糧にする。迷ったら、みんなで話し合う。そういう共同的な学びを、これからも実践してもらいたいと思います。

中川かず子先生より

阿部さんと滝谷さんのお話から、人文学部で学んだ言語、文化、歴史などの科目が人間関係を豊かにする基礎学であり、どれだけ AI などの技術が高度化しても人間の成長にとって大学で学んだ知識が重要で意義があるというメッセージが伝わってきます。会社組織の人間として誇りと責任を持ちながら仕事と向き合う彼らの生き生きとした姿勢が印象的でした。

ゼミ紹介

Seminar No.21

日本文化学科

郡司　淳

3年ゼミ（1部）

【日本近代史・軍事史】

私の演習では、4年次の卒業研究に向け、ゼミ生が歴史資料の読解から出発し、最終的に歴史叙述を行うまでの一連の作業を経験することをとおし、歴史学の方法論を身につけます。テクストとして使用するのは、日誌や書簡、オーラル・ヒストリーといった近代の戦争にかかわる民衆の記録です。

実際の授業では、予め資料に登場することばや歴史用語を辞書・事典で調べた上で、輪読を行います。そこでは、単に字面を読むのではなく、資料作成者や話者の人物像、語られている事件との関係のあり方などの検証をふまえ、資料を解釈していきます。解釈とは、資料の記述内容を時代と社会に位置づけ、その意味を読み解くことです。そのためには、読書をとおした日本の近代史に関する専門的知識の習得が不可欠です。さらにいえば、資料に語られていない事実が存在すること、その事実にも想像力を働かせる必要があります。

レポートでは、ゼミ生各人が自らの課題設定にしたがい、資料の記述を取捨選択・整

序し、自らの解釈と背景知識を書き加え、別の物語＝歴史に再構成します。討論では、それぞれのレポートの課題設定と資料解釈の妥当性を検証し、歴史像の総合化と共有化を図ります。それは他者の視座や視点に学ぶ良い機会でもあります。

「史料は問いかけねば答えてくれない」とは、フランスの歴史家マルク・ブロックの言葉です。そして、歴史への問いとは、私たちを取り巻く現代という時代に対する問題意識に発するものです。ゼミ生諸氏が卒業研究において現在の日本社会の課題を見据え、本演習の経験とそこで獲得した技法を生かしながら、各自が関心を抱く問題を掘り下げていくことを切に願っています。

Seminar No.22

英米文化学科

ブシャー　ジェレミ

3年ゼミ（1部）

【社会言語学】

私のゼミでは、社会学における重要な概念についての知識を身につけ、今日の世界で起こっている社会問題への理解を深めていきます。1学期はまず、基本的な社会学的理論、研究方法および社会学的研究論文の構造を紹介します。特に2つの主要なトピックとして、「社会化」と「グループ・ネットワークと組織」について、探求していきます。2学期には、引き続き基本的な社会学的理論と研究方法を学ぶことに加えて、研究論文の構造を学びます。2学期で扱う主なトピックは、「男女不平等の問題」と「教育」についてです。

少人数で行うグループワークでは、学生は社会学の入門書（英語で書かれた短いセクション）を読み、クラスメートに要約を発表し、ディスカッションを行います。その他、アメリカの大学生によって書かれた2つの研究論文を読み、PowerPointプレゼンテーションを通して、主なアイデアを発表します。

さらに、最終的には英語で卒業論文を書く力をつけるために、私のゼミでは大部分が英語で行われています。ゼミのテキストも英語で書かれ、各章では社会学の各分野について一つ一つ紹介されているものを使用しています。そのため、授業の中で専門用語も英語で少しずつ覚え、英語の4

技能（聞く・読む・書く・話す）についても次第に自信がついていきます。それと同時に卒業研究へとつなげるために社会学の研究論文の読み方を練習していきます。

このゼミでは、学生は以下のような成果を目標として学びます。(1) 選択したトピックの研究を通して社会学の基本的な知識（概念、用語）を習得すること、(2) 異なる社会問題間の関係を理解すること、(3) 社会問題の解決策について熟考し提案すること、(4) 要約、話し合い、発表を通して英語のスキルを向上させること、(5) 社会学的研究を行う上での知識とスキルを身につけること、(6) 卒業論文のために興味のある社会学的トピックを見つけて作成準備を行うことです。

ブシャー・ゼミで一緒に社会・文化の現象について考え、社会学を学びたいと考える学生たちの参加を楽しみにしています。

ESSAY IN PARIS

研究留学について

日本文化学科　教授　大石　和久

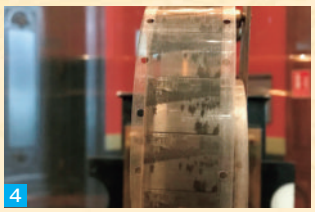
私は、昨年 2018 年度、1 年間、パリへ在外研修に行って参りました。研究題目はフランスの映画美学研究です。ご存じの通り、フランスは映画が発明された国。1895 年、フランス第二の都市リヨン出身のリュミエール兄弟がシネマトグラフという映画装置を発明しました。彼らは、同年 12 月 28 日、パリのキャピュシーヌ大通りにあったグラン·カフェの地階、インドの間でシネマトグラフを初めて公開上映します。2018 年 12 月 28 日、映画誕生から 123 年後、私は、現在はホテルが建っている、グラン・カフェの跡地を訪れました。その壁には、映画世界初公開を記念する碑文が刻まれていました。

1

2

さて、リヨンでリュミエール兄弟の住んでいた豪邸は、現在、その映画史に残した功績を紹介する博物館になっています。研修中に、私はそこを訪れました。博物館に入ると、リュミエール兄弟が発明したのは、実は映画だけではないことが分かります。彼らは 1903 年にすでにカラー写真（「オートクローム」）を発明していました。また、巨大なパノラマ写真も開発していました。こうなると、リュミエール兄弟は世界をそのままに、まるごとその複製を作ろうと目論んでいたのだと思われます。つまり、彼らは現実の世界と同じように広大で（パノラマ写真）、色をもって（カラー写真）、また動きをもった（映画）イメージの作成を企んでいたということです。映画評論家のアンドレ・バザンなら、そのような世界そっくりの映画を「完全映画」と呼ぶところです。リュミエール兄弟はこの完全映画の夢に取り憑かれていたとでも言えそうです。この夢は、現在、ヴァーチャル·リアリティ（VR）の開発者たちに引き継がれているのではないでしょうか。

3


4

5

6

さて、フランスはただ映画発祥の地というだけではありません。最も早く、映画について論及した哲学者が活躍した国でもありました。その哲学者がアンリ・ベルクソンです。このベルクソンについての研究が私の渡仏の主な目的でした。ベルクソンが 1907 年に出版した主著の一つ『創造的進化』には、映画についての言及が見られます。ただし、ベルクソンは、映画という当時の新しい発明には肯定的ではありませんでした。映画の見せる動きは偽の動きだというのです。映画の動きはパラパラ漫画と同じ原理で生み出されます。1 秒間に 24 コマ瞬間写真が送られ、それが動きの印象を人に与えるというわけです（デジタル映像でも原理は同じです）。しかし、ベルクソンによると現実の動きとは瞬間へと断片化できない連続であり、それゆえ、動きは瞬間の連続から生じるのではありません。もし運動が瞬間から成るとすれば、一枚一枚の瞬間写真のようにそれは瞬間毎に静止しないといけなくなります。そこにもはや運動はないでしょう。それなのに、映画は瞬間を切り取った静止画を並べて、あたかも動きが瞬間からできているように見せかける……。ですが、ベルクソンは、他方で、映画を肯定的に評価していると思わせるインタビューを残しています（私が邦訳しました。http://hokuga.hgu.jp/dspace/handle/123456789/3138）。そこではベルクソンは、驚くべきことに、真の動きを見せるイメージとして映画を肯定しているように思われるのです。

私がフランスでお世話になったのは、パンテオン·ソルボンヌ大学（パリ第一大学）のジョゼ・ムール先生でした（ムール先生にはありがたいことに、ソルボンヌ大学の図書館や研究室を使わせてもらいました）。ムール先生は初期映画理論研究の泰斗です。ムール先生とお話をさせてもらったとき、上のインタビューの話になり、先生はこのインタビューの中で、ベルクソンは「映画体験」に注目している、とおっしゃっていました。さすが的を射たご指摘です。たしかにモノとしては、一枚一枚の写真は静止しています。しかし、写真それ自体は不動であるにせよ、映画を観るわれわれに対して、それは動きの印象を与えます。ベルクソンは、運動は「命」であると言っています。これはアニメーションの原義、「魂を吹き込むこと」を思い起こさせます。たとえ一枚一枚の写真は不動で死んだようであっても、その連続はそこに魂を吹き込み、われわれに生き生きとした動きの体験を与えるのです。

7

8

9

10

さて、ベルクソンは、コレージュ・ド・フランスで教えていました。コレージュ・ド・フランスとは、1530 年にパリで創設された高等教育機関で、だれでも自由に無料で受講できます。私もベルクソンのことを思い浮かべながら、この学校で受講してきました（「世界で一番古い本」という講義でした）。ジャーナリストで小説家でもあったミシェル·ジョルジュ＝ミシェルは、当時のベルクソンの人気はすさまじく、その講義を聴くためにコレージュ・ド・フランスの前のエコール通りに長い行列ができたことを伝えています（*En jardinant avec Bergson*, 1926）。私は、喩えるならば、100 年以上遅れてやってきたベルクソン講義の聴講生だったのかもしれません。

1 グラン・カフェのあった建物。現在、ホテルになっています。
2 元グラン・カフェの映画初上映の碑文：「1895 年 12 月 28 日、ここでリュミエール兄弟の発明した装置、シネマトグラフによって動く写真が初めて公開上映された」。
3 リュミエール博物館のシネマトグラフ
4 シネマトグラフのフィルム。パーフォレーション（送り穴）の形と数が現在のものとは異なり、1 コマの片側に丸い穴が 1 つずつとなってます。現在は片側に四角い穴が 4 つずつです。
5 リュミエールのカラー写真
6 世界初の映画、リュミエール兄弟の『工場の出口』の現在
7 コレージュ・ド・フランス
8 コレージュ・ド・フランスの内部。コレージュ・ド・フランスの哲学教授であったモーリス·メルロ＝ポンティの言葉「既定の真実ではなくて、自由な探究の理念を」が掲げてあります。
9 エコール通り
10 パリのパンテオンにあるベルクソンを称えた碑文と筆者。碑文には「アンリ・ベルクソン、1859-1941、その業績と生涯がフランスと人類の思想の名誉となった哲学者」とあります。

2018年度 卒業研究コンテスト Graduation work Contest

3月11日に開催された今回のコンテストでは、人文学部の4領域（言語文化、思想文化、歴史文化、環境文化）のそれぞれから、教員が優秀な論文を推薦し、その上で、4本の推薦論文を、学部長、研究科長、日文・英米の両学科委員によって審査を行いました。いずれも甲乙付けがたい力作ばかりで、審査員一同大いに悩みましたが、最優秀賞を1本、優秀賞を3本選出しました。プレゼンテーションも立派で、1部・2部、日本文化・英米文化という枠を超えた活発な議論が行われました。

最優秀賞

〔思想文化〕**谷敷　聖**さん　日本文化学科　鈴木英之ゼミ

一遍の思想について―「唯一念仏」とは何か―

【講評】
鎌倉仏教の一つである時宗の開祖・一遍の「唯一念仏」の思想を、同じく念仏を重視し、極楽浄土への往生を目指した法然や親鸞ら浄土祖師との比較によって、また、『一遍上人語録』などの史料を丹念に辿ることによって、明らかにしようとした労作です。一遍のいう「唯一念仏」とは、人と「南無阿弥陀仏」という名号との一体化のことであり、末法の俗世で付着したあらゆる煩悩を払い落として「無一物」となった「我」と、絶対的な救済力をもつ「名号」とがひとつになった姿こそが「唯一念仏」であったと論じています。その上で、「我」と「名号」との一体化した姿の肉体的な表れが、有名な「踊り念仏」だったとの結論に至っています。資料に基づく精緻な読解を重ねることで、他の浄土祖師とは異なる独自の念仏観を明らかにした点を高く評価しました。

優秀賞

〔言語文化〕**保木本　結菜**さん　日本文化学科　徳永良次ゼミ

定家監修本『行幸』『早蕨』から見た「定家の仮名遣い」―オ・ヲの書き分けを中心として―

〔歴史文化〕**丘上　奈布**さん　英米文化学科　仲丸英起ゼミ

『シャーロック・ホームズ』からみる通信技術の発展

〔環境文化〕**髙松　瑞樹**さん　英米文化学科　柴田崇ゼミ

明治時代後期における日本雄弁学の発展―雄弁学完成の立役者としての加藤咄堂の人物像―

2018 年度　卒業研究題目一覧（一部）

◆日本文化学科

言語文化【言　語】	●ファッション誌内のオノマトペ　●百人一首―十七番歌の現代の広がり― ●マンガを取り入れた国語科教育の指導　●コミュニケーションにおける「エモい」の考察 ●西尾維新作品のアニメ化の成功について―「化物語」からの考察― ●宮崎駿映画の魅力―『となりのトトロ』『千と千尋』に見られる異界観を活用した仕掛け―
言語文化【文　学】	●「見える世界　視えぬセカイ」（小説）　●人工知能と小説―円城塔が示す共存の可能性― ●「ごんぎつね」における書き換えとその背景 ●漱石と西洋絵画―『草枕』と『三四郎』における比較芸術論― ●『とりかへばや物語』と漫画『とりかえ・ばや』との比較―物語成立当時と現代の価値観の相違―
思想文化	●落語と仏教　●戦車の過去・現在・未来 ●鳥獣人物戯画がもつ物語　●ホラー映画から見る日米の霊魂観 ●祖霊信仰と仏教の展開―盆行事を中心として―
歴史文化	●兵士から見た日清戦争　●百人一首における桜の花 ●『土神ときつね』における狐の役割　●アイヌ口承文芸における河童の特色 ●北海道の妖怪から見るアイヌ民族の価値観について ●擬人化される動物達―ウサギの表現から考える日本における『不思議の国のアリス』の流行―
環境文化	●日本の箸文化　●危機遺産を救うために ●猫の終生飼養の明文化の影響　●現代の音楽に生きるアイヌの音楽 ●韓流について―なぜ韓流がこんなにも日本で受け入れられるようになったのか―

◆英米文化学科

言語文化【言　語】	●イギリスのアクセントと方言　●アフリカにおける多言語仕様の実態―多言語社会のなかのフランス語― ●ディズニー映画作品を用いたシャドーイング学習が英語学習観と動機づけに与える効果 ●日本・海外のパンクロックバンドの英語歌詞における表現の特徴及び調査 ●映画 *Enchanted*『魔法にかけられて』における日本語字幕の特徴の分析と考察 ● The Effect of Short-term Study Abroad on Motivation for English Learning
言語文化【文　学】	●新公民権運動とケンドリック・ラマー　●同情と共感―エルキュール・ポワロは何故犯人を見逃したのか― ●『グレート・ギャッツビー』研究―語り手としてのニック・キャラウェイ― ●善と悪の二項対立を越えて―ハリー・ポッターをスネイプ先生から読み直す― ●アメリカン・コミックスの歴史に通底するテーマ ●カズオ・イシグロ文学におけるイギリス性と日本性―『わたしを離さないで』を中心に―
歴史文化	● 18 世紀におけるフランスの経済発展　●現代日本における「ハーフ」への憧れ ● The Beatles の歌詞から読み取る階級制度　●移民政策と日本の今後―偏見はなくせるのか― ●映画から見るヴィクトリア朝時代における女性観の変容 ●アメリカホラー映画における黒人はどのような役回りなのか？― 1970 年代から現代への変遷―
思想文化	●安楽死の可能性―教育と生命倫理の観点から―　●近年における聖地巡礼と観光の関係 ●新しいガストロノミーとしてのスローフード　●イギリス料理はまずいのか―イギリスの食文化― ●中近世ヨーロッパが捉えた魔女像と女性像―魔女狩りをジェンダーの視点から考察する― ●ヨーロッパの人々に眠るメルヘン意識―グリム童話「聖母マリアの子ども」を例に―
環境文化	●テクノロジーの進化によって変化する雇用―それが生む課題と対策― ●北海道の観光の未来　●北海道の景色と食の関係性 ●北海道の図書館事情―新・図書館利用指南書―　●札幌市のフードバンクの挑戦と課題 ●韓国における食と美の関係

北海学園大学人文学部 × 英語４技能試験

英語外部試験の種類と換算点が変わりました！

Chance!

いろいろな試験が使えます

●人文学部は、「読む」「書く」「聞く」「話す」英語４技能の学習に取り組んでいる高校生を積極的に受け入れ、高度な英語コミュニケーション能力を持つグローバル化に対応した人材を育成します。
●各種英語４技能試験で、出願時までに獲得した最高得点が入試で使えます。

英語外部試験を活用した一般入試の仕組み

従来型の入試問題

外　国　語
❶1部 英米文化学科
❷2部 英米文化学科
❸1部 日本文化学科

選択（英語）
❹2部 日本文化学科

or

使える英語4技能試験

実用英語技能検定（CSE2.0）	GTEC CBT	GTEC Advanced 4 技能【オフィシャル・スコアに限定】
ケンブリッジ英語検定	IELTS	TEAP
TOEFL iBT	TOEIC L&R ＋ TOEIC S&W	

※提出できる英語外部試験は、2018 年 1 月以降に受験したものに限られます。※実用英語技能検定は各級の合否ではなく、CSE2.0 を基準とします。※GTEC Advanced 4 技能はオフィシャル・スコアとします。※TOEIC は、Listening&Reading, Speaking&Writing ともに公開テストのスコアであり、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアの合計点を基準とします。

従来型の入試問題

＋ ❶ 国語 選択
＋ ❷ 選　択
＋ ❸ 国語 選択
＋ ❹ 国　語

※2 部日本文化学科の選択科目では、「英語」以外を選ぶことも可能です。試験科目の詳細については

北海学園大学 Web サイトの入試情報ページ
https://www.hgu.jp/examination/
でご確認ください。

高い得点を合否判定に利用

●英語４技能試験のスコアを提出しない場合、これまで通り、一般入学試験の得点で合否が判定されます。
●出願時に英語４技能試験のスコアを提出した場合、一般入学試験当日に受けた「外国語」「選択（英語）」の得点と英語４技能試験の得点を比較し、高い方の得点を利用して合否を判定します。（得点の新換算については下の表を参照）

2020 年度入試　一般入試の試験科目「外国語」および「選択（英語）」における英語外部試験利用新換算表

	英語外部試験名		基準スコアと新換算点				
			○人文学部　1 部・2 部日本文化学科、2 部英米文化学科（100 点満点）				
			60 点に換算	70 点に換算	80 点に換算	90 点に換算	100 点に換算
			○人文学部　1 部英米文化学科（150 点満点）				
			90 点に換算	105 点に換算	120 点に換算	135 点に換算	150 点に換算
1	実用英語技能検定（CSE2.0）	準 1 級・1 級	2000 - 2079	2080 - 2159	2160 - 2239	2240 - 2319	2320 以上
		2 級	2000 - 2079	2080 - 2159	2160 - 2239	2240 以上	—
2	GTEC CBT		960 - 1019	1020 - 1079	1080 - 1159	1160 - 1219	1220 以上
3	GTEC Advanced 4 技能【オフィシャル・スコアに限定】		960 - 1019	1020 - 1079	1080 - 1159	1160 - 1219	1220 以上
4	ケンブリッジ英語検定		145 - 152	153 - 160	161 - 168	169 - 176	177 以上
5	IELTS		4.0	4.5	5.0	5.5	6.0 以上
6	TEAP		225 - 246	247 - 268	269 - 290	291 - 312	313 以上
7	TOEFL iBT		55 - 61	62 - 68	69 - 75	76 - 81	82 以上
8	TOEIC L&R + TOEIC S&W		1150 - 1250	1255 - 1355	1360 - 1460	1465 - 1565	1570 以上

お問い合わせ先
北海学園大学入試部入試課
フリーダイヤル
0120-86-2244
平日　9：00 ～ 16：00
（12：40 ～ 13：40 を除く）
土曜　9：00 ～ 12：40
〒062-8605
札幌市豊平区旭町 4 丁目 1-40

人文学部TOPICS

ようこそ人文学部へ！2019年度人文学部新入生歓迎会

４月７日（日）、人文学部新入生歓迎会が北海学園大学豊平キャンパス生協食堂G'caFe にて開催されました。この歓迎会は、新入生が大学生活をスムーズにスタートできるように、人文学部の上級生が企画・実行している催しです。6 回目を迎える本年度の歓迎会には、約 120 名の新入生の参加がありました。キャンパスツアーやティーパーティーでのクイズやゲームを通して新入生同士の親睦を深めました。上級生による履修相談会も開催され、多くの新入生が先輩方に履修について分からないことを熱心に相談していました。新入生の皆さんのご入学を心より歓迎します！人文学部で充実した学生生活を送ってください。

十勝就職活動イベントを開催！

３月 26 日（火）、人文学部と連携協定を締結したソーゴー印刷と学生たちが企画に参加し、協力した就活イベント「十勝もありじゃない?!―企業の魅力再発見」が開催されました。本イベントには十勝の人気企業 11 社が参加し、十勝を味わうビュッフェや地域の魅力についてのプレゼンテーションなども用意され、参加した学生たちが楽しめ、十勝への関心が高まる就活イベントとなりました。

【出展企業】

帯広市役所、帯広信用金庫、荻原建設工業、満寿屋商店、十勝川温泉第一ホテル、ノベルズ、ロゴスホーム、三洋興熱、サンテクノ、平和園、ソーゴー印刷

人文学部学生とまちづくり「てくてく宮の沢マップ」

人文学部英米文化学科４年（当時）の山田空未さん、湯浅賢弥さん、吉田健太さんが中心となり、札幌に観光で訪れる人たちを「おもてなし」する活動をしている SINOT.CA が、「宮の沢まちづくり協会」と協力して「てくてく宮の沢マップ」を作成しました。

宮の沢駅周辺を実際に自分たちで歩いて周り、宮の沢の魅力を見つけ、住民も観光者の方々も利用できる地図を作るという活動で、地図では歴史と文化やグルメを紹介しています。この「てくてく宮の沢マップ」は、「西のコンサ通り商店会」のウェブサイトでご覧いただけます。

人文学の挑戦

人文学部教員の研究成果を広く社会に還元するイベントである「人文学の挑戦」を、紀伊國屋書店札幌本店インナーガーデンや恵庭市立図書館で開催しました。今後もさまざまなテーマを取り上げ、人文学の魅力を発信してまいります。開催予定は学部 HP や Facebook などでお知らせしていますので、ぜひお気軽にご参加ください。

2019年2月24日（日）

第 19 回人文学の挑戦 × 恵庭市立図書館

「アイヌ文化と森―人々と森の関わり―」

○千島列島の人々と木の利用について
　手塚薫（北海学園大学人文学部日本文化学科教授）
○それぞれの道具の利用と森
　出利葉浩司（北海学園大学人文学部客員研究員）
○様々な植物と人々
　内田祐一（文化庁文化財部伝統文化課アイヌ文化振興調査官）

2019年3月24日（日）

第 20 回

「鎌倉時代に生きた『源氏物語』―『源氏物語』への愛と物語制作―」

関本真乃（北海学園大学人文学部日本文化学科講師）

就職・進学情報

［2019年5月までの集計結果］

2016～2018年度 卒業生内定先・公務員登録先（人文学部1部および2部）※順不同。誌面の関係上各業種一部のみ掲載しています。

業種	企業／団体名
建設業	藤建設工業／武ダ技建創／北海道セキスイハイム／三和シャッター工業／北ガスジーブレックス
製造業	あすか製薬／アンファー／総合商研／北海道物産興社／北海道コカ・コーラボトリング／北日本石油／東洋水産／東洋印刷
運輸業	日本航空／全日本空輸／ANAウィングス／ANA新千歳空港／スカイマーク／AIRDO／JALスカイ札幌／ヤマト運輸／日本通運／佐川急便／北海道中央バス／北海道旅客鉄道
情報・通信業	USEN／マイナビ／リクルート北海道じゃらん／北海道アルバイト情報社／北海道建設新聞社／ぶらんとマガジン社／日本放送協会
卸売業	丹羽屋／オンワード樫山／大丸藤井／資生堂ジャパン／札幌トヨタ自動車／ヨコハマタイヤジャパン／ヤンマーアグリジャパン／日本ハム北海道販売／大槻食材／日本観光商事／北海道トンボ／旭日産業／広島マツダ／シャープビジネスソリューション
小売業	イオン北海道／DCMホーマック／キタムラ／ケリング　ジャパン　グッチ　ディヴィジョン／コメリ／ジーユー／セブン-イレブン・ジャパン／セコマ／サッポロドラッグストアー／ツルハ／ビックカメラ／ヨドバシカメラ／札幌丸井三越／東急百貨店／東光ストア／北一硝子／柳月／生活協同組合コープさっぽろ／ニトリ
金融・保険業	あいおいニッセイ同和損害保険／北海道銀行／三井住友海上火災保険／住友生命保険／損害保険ジャパン日本興亜／第一生命保険／日本生命保険／明治安田生命保険／東京海上日動火災保険／空知信用金庫／北門信用金庫
不動産業	住友不動産販売／スウェーデンハウス／一条工務店／常口アトム／明和地所
飲食業	ゼンショーホールディングス／プロントコーポレーション／丸千代山岡家／幸楽苑ホールディングス／王将フードサービス／日清医療食品
宿泊・旅行業	JR北海道ホテルズ／カラカミ観光／加森観光／野口観光／ルートインジャパン／JTB北海道／エイチ・アイ・エス／ハマノホテルズ／阿寒グランドホテル／京王プラザホテル札幌／近畿日本ツーリスト北海道／星野リゾート・トマム／東武トップツアーズ／日本旅行北海道／鶴雅リゾート／四季の旅
教育・学習支援業	千歳科学技術大学／北海学園／北海道栄高等学校／北海道文教大学明清高等学校／北海道立正学園旭川実業高等学校／旭川龍谷学園／ヒューマンアカデミー／練成会
医療・福祉業	研成会／雄心会／徳美会／さくらコミュニティサービス／ベネッセスタイルケア／国立病院機構／札幌道都病院／はるにれの里／北海道国民健康保険団体連合会
サービス業	日本郵便（日本郵政グループ）／NOVAホールディングス／アクセンチュア／トランス・コスモス／NTT東日本-北海道／あいプラン／長谷川ホールディングス／アインファーマーズ
複合サービス業	ふらの農業協同組合／ホクレン農業協同組合連合会／北海道土地改良事業団連合会

公務員名称
国家公務員一般職（厚労省・財務省・法務省・国土交通省・防衛省）／警視庁警察官／日本年金機構／北海道職員／札幌市職員／札幌以外の市町村職員（旭川市・小樽市・伊達市・岩見沢市・江別市・砂川市・滝川市・倶知安町ほか）／北海道警察／自衛隊自衛官候補生／自衛隊一般曹候補生／陸上自衛隊／国立大学等法人職員

2016～2018年度 教員採用状況

2016年度

教員	科目		合格者数 ※(　)内は講師(期限付)	
公立学校	国語	中学	1(1)	9(7)
		高校	3(2)	
	英語	中学	4(3)	
		高校	1(1)	
私立学校	国語	高校	3(3)	6(5)
	英語	高校	3(2)	

2017年度

教員	科目		合格者数 ※(　)内は講師(期限付)	
公立学校	国語	中学	1(1)	13(8)
		高校	3(2)	
		中・高	1(1)	
	英語	中学	3(2)	
		高校	5(2)	
私立学校	国語	中学	1(0)	2(0)
	英語	高校	1(0)	

2018年度

教員	科目		合格者数 ※(　)内は臨時(期限付)	
公立学校	国語	中学	4(1)	12(5)
		高校	4(2)	
	英語	中学	2(1)	
		高校	2(1)	
私立学校	国語	中学	2(1)	3(2)
	英語	高校	1(1)	

※2018年度は現役卒業生のみ

2016～2018年度　進学先情報

2016年度
一橋大学大学院社会学研究科修士課程（1名）
立教大学大学院文学研究科修士課程（1名）
北海学園大学大学院文学研究科修士課程（1名）

2017年度
北海道大学大学院国際メディア・観光学院修士課程（1名）
北海学園大学文学研究科修士課程（2名）博士課程（1名）

2018年度
北海学園大学文学研究科修士課程（1名）

留学状況

年度＼学年	1部 日本文化 1	2	3	4	1部 英米文化 1	2	3	4	2部 日本文化 1	2	3	4	2部 英米文化 1	2	3	4	カナダ	韓国	中国	ロシア	欧州	マレーシア	豪州	NZ	米国	イギリス	フィリピン	メキシコ	計(人)
2016			3	3		13	8	4				2		2	4		19	7		1			10		1			1	39
2017	2	3	2	1	10	18	6	6		1				1	5	2	35	9	1	3			4		3	1	1		57
2018					8	15	5				1		3	4	5		30	3	1	1		1	4		1				41

※次の留学を経験した学生を算出しています。
・英米文化特別演習　・国際文化特別演習　・日本語教育特別演習　・協定校留学　・協定校ではないが、国際交流委員会経由の留学　・休学期間中の留学　・その他

資格取得状況

【修了者人数】

	2016年度	2017年度	2018年度
日本語教員養成課程	43	36	25
図書館学課程（司書）	33	21	19
図書館学課程（司書教諭）	2	1	5
教職課程（中学・高校国語）	16 ※内3名は高校のみ	17 ※内3名は高校のみ	17 ※内1名は高校のみ
教職課程（中学・高校英語）	16 ※内1名は高校のみ	14 ※内3名は高校のみ	14 ※内1名は高校のみ
教職課程（高校地歴）	8 ※日文6、英米2	6 ※日文5、英米1	7 ※日文7
学芸員課程	13	12	10
社会教育主事課程	3	0	1

2019年2月発行の『ヒューマン』Vol.12に誤りがありました。
下記の通り訂正し、関係各位にお詫び申し上げます。

7ページ、森川 日菜子さんの内定先
（誤）国家公務員一般職（恵庭市役所）
（正）恵庭市役所

ヒューマン 2019.6 Vol.13

表紙キャッチコピー：「知る」ことでつながる「世界」
人文学部日本文化学科４年　小野瀬 恵さん
皆さんが普段生活する中で身につけた「常識」が、少し角度を変えるだけで、全く違うものに見えるかもしれません。様々な視点から物事を考えられるようにするためには「知る」ことが必要です。人文学部で知識を蓄え、自分の「世界」を広げてみませんか？

文化を学ぶ 世界と繋がる
北海学園大学人文学部 日本文化学科（1部・2部）／英米文化学科（1部・2部）

〒062-8605 札幌市豊平区旭町４丁目１番40号 TEL.011-841-1161（代表） FAX.011-824-7729 URL http://human.hgu.jp/

制作・印刷：㈱アイワード　PD：馬場康広［㈱アイワード　2000年人文学部日本文化学科卒］